

【京築教育事務所】

事業報告

「令和2年度地域学校協働活動研修会」

期 日 令和2年8月20日（木） 於：吉富フォー・ユー会館

参加者 120名

日程・内容

時 間	内 容
13:15～13:30	受 付
13:30～13:40	開会行事
13:40～15:00	講 話 「地域創造型の学校を核とした地域のつながりづくり」 福岡大学人文学部教育・心理学科 准教授 添田 祥史 氏
15:00～15:10	準 備
15:10～16:40	シンポジウム「地域創造型の学校を核とした 地域のつながりづくりを目指して」 福岡大学人文学部教育・心理学科 准教授 添田 祥史 氏 吉富小学校 教頭 中村 祐司 氏 吉富小学校学校運営協議会 委員 高尾 賢二 氏 アンドカフェ 店長 野上 彩 氏 (校区地域協力者)
16:40～16:45	閉会行事

研修の実際

(1) 講話

講話では、福岡大学准教授の添田祥史氏に御登壇いただいた。「地域創造型の学校」という考えに立ち、地域学校協働活動の意義や目的を共有することの大切さについて、先進事例を交えた内容が好評であった。途中、質問用紙やICT機器を活用して、参加者の悩みや疑問にその場で応答する場を設定したことで、会場の参加意識を高め、主体的な研修にするための支援をすることができた。

参加者から「これからの学校の在り方や政策等から丁寧に話していただけたのでとても分かりやすかったです。地域おこしにつながった事例を各地域で少しでも参考にできればと思いました。」



「学校の負担が大きくなりすぎないように地域の住民が自分の日常を越えて一步踏み出す勇気を持つことが大切だと思います。利己を越えて利他に生きる喜びを家庭と教育の現場で伝えていきたいです。」「今からの世代の子ども達が、将来、他の人に育った町をアピールできるのかは、学校、家庭、地域の接し方にかかっていると었습니다。」などの声が寄せられた。

(2) シンポジウム

コーディネーターとして、福岡大学の添田氏に引き続き御登壇いただいた。シンポジストの吉富小学校教頭の中村氏、学校運営協議会委員の高尾氏、地域協力者の野上氏に実践発表をしていただいた後、意見交流を行った。実例を交えながら、それぞれの立場での思いや願を交流したことで、吉富小学校の取組のよさ



や子どもたちの成長と地域の関わりについて、より具体的に知ることができた。その後、コーディネーターの添田氏に、シンポジストそれぞれの実践を価値付けしていただきながら、研修会の趣旨や講話の内容との関連についてお話いただいた。また、質疑応答の場面では、研修全体を振り返りながら、参加者の疑問や困り感に寄り添うように、丁寧な助言をしていただいた。

参加者から「実際に運営されている人がステージで思いや考えを発表していただく今回のような研修は、大変意味深いと思いました。」「苦労や喜びなど、シンポジストの皆さんの本音が聞けてとてもよかったです。吉富小の地域のつながりがとても素敵だなと感じました。」「協議の3つの柱がまさに知りたいことでした。質問の応答等、参加者も一体になることができる工夫をされた研修会だなと思いました。大変勉強になりました。」といった多くの感想をいただいた。

全体を通して

参加者の地域ごとに実情や課題が異なるため、研修会全体の目的を明確にして、講師やシンポジストとの打合せを繰り返し、参加者それぞれの学びにつながる構成を思案した。「地域創造型の学校」をキーワードしたことで、CSや地域学校協働活動のイメージを共有することができた。講話の終盤の質疑応答や、シンポジウムの協議の柱に参加者の意見を反映させる等の手立てを設定したことで、シンポジストを含む参加者全体が一体となった研修にすることができた。